

《重点予算要望事項》

1. 東京都（GovTech東京）と連携し業務改善を積極的に進め、市民が時間と場所を選ばず各種申請等が可能となる「スマート市役所」を構築すること。
2. 路線定期運行ができない交通空白地域・不便地域の解消を図るため、自動運転や最新のAIデマンドを活用するなど、新たなモビリティの実装を目指して地域特性に配慮した積極的な交通政策を進めること。
3. 鉄道駅の安全性を高めるため、市内全線・全駅にホームドアの整備を推進すること。特に都立八王子盲学校の最寄駅である西八王子駅については、最優先で設置すること。
4. 新たな防災・減災システム構築の手段として、情報収集のためのセンサーネットワークの開発やICTを活用した市独自の災害情報、リアルタイムな避難所開設や混雑状況の発信など、情報発信体制の取組を強化すること。
5. 土砂災害警戒区域に指定された公有地、公的施設、緊急輸送道路及び幹線道路については、ハード・ソフト両面にわたる事前防災・減災対策を推進し、災害に備えたまちづくりを積極的に推進すること。
6. 学校統合の具体的進展を図るため「学校施設改築・長寿命化改修計画」を策定すること。
7. 昭和52年の八王子市大学連絡協議会設立を基点とした「学園都市50周年」（令和9年度）を契機に、次の50年に向けた「八王子市学園都市宣言」を発令するとともに、「八王子市学園都市づくり条例」を制定すること。
8. 乳幼児期・学齢期・成人期の各ライフステージに合わせた発達障がい者と家族のための相談支援機関として、保健・福祉・医療・教育・労働の多面的・重層的な支援を一元的に行なう発達支援センターを構築すること。
9. 不登校児童・生徒とその家族の孤立化を防ぎ、一人一人の意欲や能力を最大限に引き出すため、ICTを活用した学習支援、校内別室登校の推進、適応指導教室や教育センター（総合教育相談室）の充実、さらには民間フリースクールとの連携強化など、多様な学び方や安心できる居場所の確保を着実に進めること。
10. 中小企業のDX化を積極的に推進しガバナンスを含めた労働生産性の向上に寄与できるよう、八王子ITサポートチームの組織拡充・強化を図ること。
11. 防災・防犯、今後のまちづくりの観点から、特定空き家及び管理不全な空き家を解消する強化策を策定し、具体的に推進すること。

12. 地域ぐるみで獣害対策を推進する町会・住民が、箱わな等の捕獲用品や防護柵を適時に設置し、地域を餌場とさせない環境整備を行えるよう市が積極的に支援すること。
13. 市内の周産期医療を充実させるため中核病院にNICUを整備すること。